

市町村名	南城市						
令和元年度（繰越）度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート							
事業名	久高島観光振興事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進 <input type="checkbox"/> その他				
担当部課名	企画部観光商工課	事業実施（予定）年度	平成29～令和3年度				
事業内容	久高島への観光誘客を図るため、観光客の受入に必要な体制を整備する。 具体的な取組は以下のとおり。 ・久高島トイレシャワー施設の改修工事、久高島文化遺産の補修工事						
	先導性に係る取組 <input checked="" type="checkbox"/> 自立性 <input type="checkbox"/> 官民協働	<input type="checkbox"/> 政策間連携 <input type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成 <input type="checkbox"/> その他				
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度（3年度）						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「補助金」＋「市町村負担」ベース）		H29年度	H29年度（繰越）	R1年度	R1年度（繰越）		
	予算の状況	(a) 当初予算額	73,666		57,084		
		(b) 予算現額	73,666		57,084		
		(c) 増減額 (b-a)					
		(d) 繰越額		73,666		57,084	
		A. 計 (b+d)	73,666	73,666	57,084	57,084	
	B. 執行済額		0	73,102	0	56,707	
	うち補助金充当額		0	58,481	0	45,413	
	次年度繰越額		73,666		57,084		
	執行率（%）(B/A)		0.0%	99.2%	0.0%	99.3%	
予算の状況の説明		工事の入札が2度不調になったことにより、令和2年度に繰り越して執行することになったが、最終的には予定していた業務を全て遂行できた。					
活動目標（指標）及び達成状況	活動目標（指標）		達成状況				
			H29年度（繰越）	R1年度（繰越）	R3年度		
	必要な受入体制の整備 （基礎調査、案内体制構築、メニュー開発、観光スポット整備）		目標	（完了）	（ ）	（ ）	（ ）
			実績	完了			
	必要な受け入れ態勢の整備 （トイレシャワー施設の改修、文化遺産の修繕）		目標	（ ）	（完了）	（ ）	（ ）
実績				完了			
達成状況説明	R1年度から施設の改修に着手し始めた。離島という特殊条件から工事の入札が不調となりR2年度に繰越を行ったがR2年度には予定していた改修をすべて遂行できた。						

成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)			H29年度(繰越)	R1年度(繰越)			
		目標	実績	(50組)	(480人以上)	()	()	()
	グランピング利用組数/利用者数	目標		(50組)	(480人以上)	()	()	()
		実績		0	0			
	観光客からの苦情件数	目標		(10件)	(-)	()	()	()
		実績		6件	-			
	久高島を訪れた観光客の満足度	目標		()	(4.6以上)	()	()	()
		実績			4.5			
進捗状況説明	<p>施設の改修を行ったことで、観光客アンケートで上がっていた施設の老朽化を解消することができたので、満足度の向上に繋がっていると考えている。</p> <p>2021年3月段階で2,261件アンケートの回答を得ており、そのアンケート結果の自由記述の中でも施設面への不満が上がっている。トイレシャワー施設の改修はこれらの解消につながっていくと考えられる。</p> <p>グランピングの利用者については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、R2年度は0件となっているが、グランピング事業を実施しているサウスポーグループがトイレシャワー施設の管理も担っており、一体となって利用促進を行っている。</p>							
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)			改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)				
	<p>○観光客アンケートで施設が汚い、老朽化しているという結果が出ている。</p> <p>宿泊施設やグランピング利用者が利用するキャンプ場のトイレシャワー施設に対する不満点が上がっている。</p>			<p>○施設を改修し、利用促進を図る。</p> <p>トイレシャワー施設の改修を行い、キャンプ場利用者の不満点を解消し、利用促進を図る。</p>				
今後の取り組み方針								
<ul style="list-style-type: none"> 改修した施設を活用したガイドツアーの実施を行うことで利用促進、満足度の向上を図っていく。 グランピングツアーを並行して行い、事業全体を回していき、島の自立性・自主性を向上させていく。 グランピング利用者が利用していたトイレシャワー施設の改修を行ったことで施設面での不満が解消され、リピーターの獲得を図る。 								